

東京マラソンに関する基本合意

東京都及び財団法人日本陸上競技連盟は、これまで国内外から注目される世界標準の大都市マラソンを東京で実現させるため検討を重ねてきました。

私どもは、東京マラソンの開催を通してマラソンの競技力向上や普及振興を図るとともに、世界に向けて観光都市東京をアピールし、国内外から旅行者を誘致するなど大きな経済波及効果の実現を目指します。また、地域の人々の参画を促すことにより、地域活性化の契機にもしていきたいと考えます。

本大会では、世界中から東京に来られる大勢のランナーや観光客、そして地域の人々が深い感動を味わうとともに、東京の観光名所や同時に開催する様々なイベントに触れることにより、スポーツと文化が融合した東京の魅力を実感できるようにしたいと考えます。

この度、平成18年度中に本大会を共同で開催することを決定し、次の事項について合意します。今後、私どもは本大会の開催に向け、全力を挙げて取り組んでいきます。

1 大会名称

東京マラソン（英文名：Tokyo Marathon）

2 開催月

平成19年2月を予定

3 規模

トップランナーを含む男女 3万人のランナーが参加する大会を目指す。

4 位置づけ

本大会をオリンピック等国際大会出場者の男子選考レースと位置づける。

5 コース

都内観光名所を巡り、かつ記録を狙える魅力あるコースを設定する。

スタート : 都庁

主な通過ポイント : 皇居前、銀座、築地、浅草

ゴール : 臨海副都心

また、10km ロードレースを実施する。

6 運営組織

本大会の実現と円滑な運営を図るため、東京都知事を大会会長とし、日本陸上競技連盟会長を会長とする組織委員会を設置する。

平成 17年 10月 20日

東京都知事

石原慎太郎

財団法人日本陸上競技連盟会長 河野洋平